

業績一覽

(2022年)

〈著 書〉

共 著

松 本 祥 尚 伊豫田隆俊・松本祥尚・林隆敏『ベーシック監査論（九訂版）』同文館出版，2022年10月，435頁。

編 著

柴 健 次 佐藤信彦・河崎照行・齋藤真哉・柴健次・高須教夫・松本敏史編『スタンダード財務会計論第14版 I 基本論点編』中央経済社，1-538頁，2022年4月12日。

佐藤信彦・河崎照行・齋藤真哉・柴健次・高須教夫・松本敏史編『スタンダード財務会計論第14版 II 応用論点編』中央経済社，1-554頁，2022年4月12日。

柴健次監修・G-BEL 編著『ビジネスマネジメント第3版』文眞堂，2022年5月22日。

分 担

柴 健 次 「大学院社会人学び直しプログラムにおける反転授業」『大学生の学びを育むオンライン授業のデザイン』（岩崎千晶編著），第22章221-228頁，関西大学出版部，2022年1月31日。

〈論 文〉

単 著

加 藤 久 明 「収益認識会計基準の要点整理と会計処理に対する影響の考察」『現代社会と会計』第16号，1-28頁，2022年3月。

柴 健 次 「非営利法人経営とガバナンスの全体像——強いガバナンスとミッション経営の両立は可能か——」『公益・一般法人』2022年10月1日号，1～7頁。
「財政会计学の確立を望む」『早稲田大学パブリックサービス研究所ニューズレター』第13巻第2号，2022年7月。

清 水 涼 子 「我が国のゲーミングに係るガバナンス上の課題」、『現代社会と会計』第16号，関西大学大学院会計研究科，29-51頁，2022年3月

中 村 繁 隆 ‘Cross-border Corporate Reorganizations and the Tax Treaty Policy——Focusing on Reorganization Clauses Concerning Substantial Participations Clauses in Japanese Tax Treaties——’, JOURNAL of ACCOUN-

TANCY, ECONOMICS and LAW, No.16, March 2022, School of Accountancy, Graduate School of Kansai University, OSAKA, JAPAN, pp.1-16.

「相続税法9条に関する比較法研究——法人を介した間接贈与を題材にして——」『綜合法政策研究会誌』第5号, 綜合法政策研究会, 3-29頁, 2022年3月。

松本 祥尚 「拡張された監査報告書の情報価値」『会計』第201巻第2号, 2022年2月, 113~125頁。

「研究者が担う改正『倫理規則』の事後的検証」『企業会計』第74巻第10号, 2022年9月2日, 1348~1354頁。

三島 徹也 「デジタル・プラットフォーム取引における私法上の法律関係——仲立契約からの考察を中心として——」『市民生活におけるコンピュータ化の新しい潮流とAI時代の幕開け(改訂版)』研究双書177冊, 関西大学経済・政治研究所, 49-85頁, 2022年8月。

宗岡 徹 「コンピュータ化に伴うパラダイム変化とその対応～簿記システムを例にして～」, 『市民生活におけるコンピュータ化の新しい潮流とAI時代の幕開け』, 関西大学経済・政治研究所『研究双書』第177冊, 関西大学, 2022年3月。

共 著

大西 靖 大西靖・横田絵里「CSR業績測定の制度的同型化——住宅建築企業の事例分析——」『メルコ管理会計研究』第13号-II, 35-48頁, 2022年3月。

大西靖・岡田華奈「ESG評価のための情報開示の展開」中尾悠利子編『AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究』日本会計研究学会第81回全国大会スタディグループ最終報告書, 94-110頁, 2022年8月。

柴 健次 工藤栄一郎・柴健次「明治初期における商業教育制度化への道のり——大阪商業講習所の設立まで」『会計教育研究』第10号, 43~53頁, 日本会計教育学会, 2022年6月, 査読有り。

松本 祥尚 林隆敏・町田祥弘・松本祥尚・堀古秀徳・佐久間義浩・高田知実「日本企業の監査報酬の動向(2022年版)」『月刊監査役』第737号, 2022年7月, 36~51頁。

〈報 告〉

学会報告(単独)

中村 繁隆 「組織再編成から生じるクロス・ボーダーの課税問題——租税条約上の組織再編成条項を題材に——」日本経営実務法学会第25回研究総会 (Zoom

開催), 2022年8月6日。

松本祥尚 松本祥尚(主査), 日本会計研究学会第81回全国大会「開示情報に対する保証の枠組みに関する研究」特別委員会最終報告(於, 東京大学オンライン) 2022年8月27日。

日本監査研究学会第45回全国大会「サステナビリティ情報と会計・保証・ガバナンスの展開」課題別研究部会中間報告(小西範幸部会長)(於, 関西学院大学オンライン) 2022年9月4日。

日本監査研究学会第45回全国大会「監査人のローテーションに関する研究」課題別研究部会最終報告(浅野信博部会長)(於, 関西学院大学オンライン) 2022年9月4日。

日本会計研究学会第81回研究大会「会計学関連学会パネルディスカッション:日本の会計研究・教育の深化と多様性」(於, 東京大学オンライン) 2022年8月27日。

学会報告(共同)

大西靖 中尾悠利子主査『AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究』日本会計研究学会第81回全国大会, 東京大学(オンライン開催), スタディグループ最終報告, 2022年8月28日。

小沢浩・坂口順也・大西靖「環境業績評価にステイクホルダーが与える影響」日本管理会計学会2022年度年次全国大会, 明治大学, 自由論題報告, 2022年8月29日。

横田絵理・乙政佐吉・坂口順也・河合隆治・大西靖・妹尾剛好・鬼塚雄大「多様化するマネジメント・コントロールの現状整理と展望」日本管理会計学会2022年度年次全国大会, 明治大学, スタディグループ中間報告, 2022年8月29日。

柴健次 柴健次他, テーマ別研究会報告「大学等学校法人研究会中間報告」(座長柴健次) 非営利法人研究学会第26回全国大会, 國學院大學, 2022年10月2日。

松本敏史・柴健次他, スタディグループ報告「公会計教育研究プロジェクト」(座長松本敏史) 日本会計教育学会第14回全国大会, 姫路市男女共同参画推進センター(あいめっせ), 2022年10月15日。

竹中徹・柴健次他, 統一論題討論「アフターコロナの会計教育」(座長竹中徹) 日本会計教育学会第14回全国大会, 姫路市男女共同参画推進センター(あいめっせ), 2022年10月16日。

講演等

- 柴 健 次 「天王寺商業, 五代友厚, OBF (大阪ビジネスフロンティア高校)」 OBF 10周年記念式典・記念講演, 大阪ビジネスフロンティア高校, 2022年12月8日。
- 松 本 祥 尚 大学監査協会監査課題研究会議「効果的な大学ガバナンスの確立のためのモニタリング・システム」報告 (於, 京都ガーデンパレス) 2022年10月3日。

〈そ の 他〉**書 評**

- 柴 健 次 「金子友裕編著『課税所得計算の形成と展開』』『産業経理』, 第82巻第1号, 98~99頁, 2022年4月25日号。
- 「橋本尚著『国際会計の軌跡』』『会計・監査ジャーナル』 803号, 80~81頁, 2022年6月。
- 「金森絵里『原子力発電の会計学』』『企業会計』 第74巻第11号, 140頁, 2022年11月。
- 松 本 祥 尚 「書評 弥永真生著『監査業務の法的考察』』『産業経理』 第81巻第4号, 2022年1月, 112~113頁。
- 「書評 実践不正リスク対応ハンドブック」『経理情報』 第1658号, 2022年10月20日, 131頁。

辞 書

- 柴 健 次 「会計区分」・「会計主体」・「予算」・「予算準拠主義」, 『非営利法人辞典』 非営利法人学会, 2022年3月30日。

判例研究

- 中 村 繁 隆 「措置法40条の4における適用除外記載書面の添付要件~東京地裁令和3年7月20日判決~」 WLJ判例コラム第253号 (2022WLJCC005), 2022年2月21日。
- 「BEPS取引に対する法人税法132条1項適用の限界~ユニバーサルミュージック事件 (最高裁令和4年4月21日判決~)」 WLJ判例コラム第266号 (2022WLJCC018), 2022年6月20日。
- 「再保険取引と外国子会社合算税制~東京地裁令和4年1月20日判決~」 WLJ判例コラム第271号 (2022WLJCC023), 2022年8月29日。

その他

- 大 西 靖 「会計時評 持続可能性会計とステークホルダー分析」『企業会計』 第74巻第7号, 124-125頁, 2022年7月。

- 「会計時評 持続可能性会計と企業の社会的評価」『企業会計』第74巻第8号, 128-129頁, 2022年8月。
- 柴 健 次 「公会計改革推進シンポジウム座長「政策決定と評価のための公会計」, 早稲田大学パブリックサービス研究所, 早稲田大学, 2022年8月24日。
統一論題座長「公会計の国際化時代」政府会計学会第6回全国大会, 早稲田大学, 2022年10月30日。
- 清 水 涼 子 「実務家教員から見る会計大学院協会の意義と役割」, 『会計大学院協会ニュース』第33号, 会計大学院協会, 11頁, 2022年2月。
「地方公共団体の公正妥当な会計及び監査基準の確立を～学生も住民の一員, 公会計に関心を持とう」, 『REED』第68号, 関西大学ニューズレター, 7-10頁, 2022年3月。
- 松 本 祥 尚 「羅針盤 監査のイメージ」『月刊 監査役』第728号, 2021年12月, 3頁
「会計『諺』則」『企業会計』第74巻第4号, 2022年4月, 1頁。
「視点 監査学会の役割と監査業界への期待」『会計・監査ジャーナル』第804号, 2022年7月, 2～3頁。
- 宗 岡 徹 「パラダイム変化研究班のまとめと今後の方向性」, 第254回産業セミナー, 関西大学経済・政治研究所, 関西大学, 2022年9月17日。

